

第4回 よどがわワイガヤ推進委員会(仮称) 議事要旨

日時:令和4年1月20日(木) 午後7時00分～午後8時30分

場所:淀川区役所 5階 会議室

出席者:

【委員(五十音順)】

梅谷委員、小椋委員、久仁本委員、窪山(小浦)委員、櫻井委員、佐々木委員、土井委員、乃美委員、増田委員

【事業者】

(阪急阪神不動産株式会社) 斎藤氏・吉森氏

【教育委員会】

(中央図書館)野村中央図書館地域サービス担当係長

(淀川図書館)川村淀川図書館長

【事務局】

(淀川区役所)大西政策企画課担当係長、坂本政策企画課係員、波越政策企画課係員、岸本政策企画課係員

(淀川区まちづくりセンター)宮脇氏、井川氏

内容:

1. 開 会

2. 出席者自己紹介

3. もと淀川区役所跡地開発事業者よりワイガヤ図書館(仮称)等の説明

プロジェクターを使用し、複合施設の図書館施設周辺の共用部分の活用の概要について、事業者より説明

4. 意見交換

・図書館の本の入るスペースは今より広がるのか。現在は、読みたい本が図書館になくて、取り寄せになっているので……。

⇒現在の市立淀川図書館よりも蔵書冊数は増える。

・地域の写真を集める場所として、フォトライブラリが町の図書館にあれば、多世代が交流できる場として利用できるのではないかと思う。図書館に写真を保管できるスペースとか集めた写真をボランティアで整理するようなプロジェクト等ができればいいなと考えている。

⇒「みんなで育てるライブラリー」ができたときに共用スペースで展示等を行ったりすることは可能と考えられる。

⇒持ち寄った本だけでなく、写真の貸出とかできるようにするとかも1つのアイデアではある。

⇒市立図書館では「デジタルアーカイブ」*1 や「思い出のこしプロジェクト」*2 を実施している。

*1 大阪市立図書館デジタルアーカイブとは、大阪市立中央図書館が所蔵している古文書や写真、絵はがき、地図などの貴重資料の画像閲覧サービスです。キーワード(資料名、著者名、地域名など)や出版年、文書種別(写真・絵はがき等)から資料を探すことができます。

*2 大阪市立図書館では、大阪市内にまつわるみなさまの思い出を記録として残すため、「思い出のこし」事業を実施しています。変わらないようであり、毎日どこか変わっていくまち。見慣れたまちの風景も、何年かすると面影もないくらい変わってしまうかもしれません。子どもの頃に遊んだ空き地や公園の愛称、流行っていた遊び、仕事帰りに立ち寄ったお店など、心に残っている思い出を教えてください。お寄せいただいた思い出は、図書館資料による補足情報等を追記し図書館内等で公開します。

・本以外の写真や絵等淀川区の様々な情報を調べることができる図書館になればいいなと思う。

・うつぼ公園で「えほんピクニック」というイベントを年に1回実施している。とても素敵なイベントでこんなイベントを淀川河川敷十三エリアで実施できたらいいなと思うが、市立図書館とか「まちライブラリー」の本を河川敷に持っていくことは可能か

⇒淀川区でもよどがわ河川敷フェスティバルで同様なイベントを行っている。イベントの実行委員会で貸出カードを作成してもらえば、市立図書館の本をイベントに貸し出すことは可能である。

・開館時間はどうなるのか

⇒市立図書館は、変更はなくこれまでどおり、火曜日から金曜日(第3木曜日は休館)10時から19時、土曜日、日曜日、祝休日、10時から17時である。

⇒みんなで育てるライブラリーは、未定

・みんなで育てるライブラリーでは、寄贈された本にメッセージを添えて、貸出等を行うだけでなく、コンシェルジュ的な方がコミュニケーションをとって一緒に本を探してくれたりするサービス等を検討している。そんなサービスがあったら楽しいと思うか？

⇒楽しいと思う。